

栃木県立矢板東高等学校（定時制）陸上競技部の活動方針及び年間活動計画等		
顧問名	◎大宮裕治 島村 綾	
目標	○生徒の安全を第一に考え、怪我等の防止に努める。 ○運営にあたっては、生徒間の話し合いを重視する。 ○高校定通総体県予選での上位入賞、さらには全国大会への出場を目指す。 ○活動を通して、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養う。 ○生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、合理的かつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒同士の連携、生徒と教員との望ましい信頼関係の構築を目指す。 ○挨拶や礼儀の徹底、時間の厳守等、将来社会人として求められる資質を養う。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。	
休養日	○原則として、毎週2日以上以上の休養日を設ける。 ○長期休業中は、学期中に準じた扱いとする。また、生徒が十分な休養を取ることができるとともに、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間を設ける。 ○年末年始等の休養日については、生徒と相談して決定する。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は30分程度として21時30分には完全下校とし、休業日の活動は3時間程度とする。 ○定期試験初日の一週間前から定期試験実施期間(最終日を除く)は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月		
6月	○7日(土)第64回栃木県高等学校定時制通信制総合体育大会 (第60回全国高等学校定時制通信制陸上競技県予選会)	
7月		
8月	○(日程未定)第60回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会	
9月		
10月		
11月	○(日程未定)第13回栃木県高等学校定時制通信制秋季大会陸上競技大会	
12月		
1月		
2月		
3月		